





# ぱんだ電車がはしります

紙ってどうやってできるの？ ▶ 紙を作ってみよう！



窓から見えるもくもくは？

中越パルプ工場、発見！

ぱんだ組 2024-9-26(木)

先日、帰りの会の時間に『紙ができるまで』という絵本を読みました。紙が木からできていることを知り、驚いた様子の子も連。お部屋にある折り紙やティッシュなど木からできていそうなものを探して「これも木からできてるの？」と保育者に尋ねる姿が見られました。また、紙を作る工場の写真を見て「川内にもあるよね！」「赤と白の煙突、お家の近くにもあるよ」と教えてくれる子もいました。

そして、数日後ぱんだ組のお部屋で遊んでいると「うわ、あそこの煙突からもくもく出てる！」と何かを発見した子の声でみんなで窓の外を見ると、絵本で見た赤と白の煙突から煙が上がっていました。子ども達は「これは紙の工場だ！」「中越パルプ！」と大興奮の子も連でした。

## かみをつくっています。

ぱんだ組 クラスだより 2024年11月号①

読み聞かせて読んだ絵本から紙作りに興味を持ったぱんだ組の子ども達。各グループでどんな素材で作るか話し合い、絵本に載っていた作り方を見ながらそれぞれのグループで紙作りに挑戦しました。紙を作る工程で、子どもたちは素材の特性や素材が変化していく様子に気づき、時にはうまく出来ないことも経験しながら様々な発見をしていました。

**ダンボール**

- 茶色い紙になった
- 固くて丈夫な紙ができた！

**サインペンでお絵描きした紙**

- 水で濡らしたら紫になった
- 乾かしたら色がなくなった！

**新聞紙**

- 灰色の紙になった
- 文字が混じってる！

**金銀の折り紙**

- 金と銀と白が混じったキラキラな紙が出来た

**チラシ**

- 文字やいろんな色が混じってる！

**布→カラフル折り紙**

- 布 → フロロにならない！
- 固過ぎたから紙じゃないから
- 違う素材で挑戦！
- カラフル折り紙 → 綺麗な紙が出来た！

**紙作りのレシピ**

1. 素材（右記載）をちぎる。
2. 素材を水で濡らす。
3. プンポンチョッパーで粉々にする。
4. 粉々になった紙を枠に入れて平らに伸ばす。
5. 雑巾で水気を取り、陽のあたる所で乾かす。

みんなで作った紙を紹介したい！

ぱんだ会議で話し合いをした結果、発表会で紙作りについて紹介することになったぱんだ組の子ども達。どうしたらお客さんにわかりやすく紙作りについて伝えられるか子ども達なりに考え、試行錯誤する姿が見られました。

紙の作り方を伝えるために…

子ども達から「作り方を見られるように紙に書けばいいんじゃない？」という提案があったので、墨と筆を使って挑戦してみることにしました。2学期からカルタやトランプなどの遊びを通して文字への興味・関心が芽生えてきた子ども達。「読む」とは違う「書く」行為に難しさを感じながらも最後まで諦めずに集中して取り組む姿が見られました。



完成した紙を紹介しよう！

さらに完成した紙の紹介は、実際にできた紙を大きな紙に貼ってお客さんに見せることにしました。何で作った紙かわかるよう白画用紙にひらがなで素材の名前を書いていきます。ひらがな表と睨めっこしながら「つはこれだよ」と友達と形を確認して書いたり「この平仮名、僕の名前にもあるよ！」と自分や家族、友達の名前に使われている文字に気づいたりする姿が見られました。



実際に紙を並べてみると…

白い紙だとちょっと見えにくいかも…

お客さんはどのグループが作った紙かわからないね

- ▼緊急ぱんだ会議の結果
- ・黒の画用紙に変更
  - ・素材名の後ろに作成したグループの色を貼る

完成

子ども達の“伝えたい”という思いがたくさん詰まったものができました。



## ようこそ お化け屋敷へ

ハロウィンの翌日、子ども達はお化けを作って牛乳パックのぱんだハウスに飾り、お化けごっこを楽しんでいました。

ぱんだハウスではままごとで遊びたい子もいたので、話し合いをして廊下にお化け屋敷を作ることになりました。様々な素材を使ってお化けが出そうな雰囲気を演出したり魔女の帽子や鬼の剣を作ってお化けになりきったりすることに夢中です。

お化けの体操も楽しんでいます！